

令和3年第5回本部町議会臨時会会議録

招 集 年 月 日	令和3年5月31日		
招 集 場 所	本部町議会議場		
開 閉 会 日 時 及 び 宣 言	開 会	令和3年5月31日	午前10時00分
	閉 会	令和3年5月31日	午前10時39分

※ 出席並びに欠席議員は下記のとおりである。

出 席 14 名 欠 席 0 名 欠 員 0 名

議席番号	氏 名	出席等別	議席番号	氏 名	出席等別
1	仲 程 清	出	9	仲宗根 須磨子	出
2	長 濱 功	〃	10	崎 浜 秀 昭	〃
3	山 川 竜	〃	11	比 嘉 由 具	〃
5	松 田 大 輔	〃	12	座間味 栄 純	〃
6	真 部 卓 也	〃	13	喜 納 政 樹	〃
7	伊良波 勤	〃	14	具志堅 勉	〃
8	具志堅 正 英	〃	15	松 川 秀 清	〃

※ 会議録署名議員

3 番	山 川 竜	5 番	松 田 大 輔
-----	-------	-----	---------

※ 地方自治法第121条の規定により、説明のため本会議に出席した者は次のとおりである。

町 長	平 良 武 康	副 町 長	伊野波 盛 二
教 育 長	知 念 正 昭	総 務 課 長	仲宗根 章
上 下 水 道 課 長	知 念 毅		

※ 本会議に職務のため出席した者

事 務 局 長	上 原 新 吾	主 任 主 事	宇茂佐 隼 人
---------	---------	---------	---------

議 事 日 程

5月31日（月）1日目

日程番号	議案番号	件 名
1		会議録署名議員の指名
2		会期の決定の件
3	議案第34号	令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算について (議案説明・審議・採決)

○ **議長 松川秀清** ただいまから令和3年第5回本部町議会臨時会を開会します。

開 会（午前10時00分）

会議を始める前に、当局から港湾の事件について、報告したいとの申し出がありますので、休憩の中で報告させます。

休憩します。

休 憩（午前10時00分）

再開します。

再 開（午前10時04分）

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配りましたとおりでございます。

日程第1．会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって3番 山川 竜議員及び5番 松田大輔議員を指名します。

日程第2．会期の決定の件を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日5月31日限りの1日間にします。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

異議なしと認めます。したがって会期は、本日5月31日限りの1日間に決定しました。

日程第3．議案第34号 令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。町長。

○ **町長 平良武康** おはようございます。令和3年第5回本部町議会臨時会におきまして、令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算の議案1件を提出してございます。説明に当たりましては、副町長及び担当課長が説明を行いますので、御審議のほど、よろしくお願いいたします。

○ **議長 松川秀清** 上下水道課長。

○ **上下水道課長 知念 毅** 議案第34号について、ご説明いたします。

議案第34号 令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算について。令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算を別紙のとおり提案し議会の議決を求める。令和3年5月31日提出、本部町長 平良武康。

議案書の次のページ、よろしくお願いいたします。令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算。令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算は、次に定めるところによる。（歳入歳出予算の補正）第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出にそれぞれ2,700万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億288万1,000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

次のページがございましたが、その次のページの本部町公共下水道特別会計事項別明細書のほうで、ご説明させていただきたいと思っております。さらにめぐりまして、1ページ、よろしくお願いいたします。本部町公共下水道特別会計歳入歳出補正予算事項別明細書、1総括、（歳入）1款か

ら8款までのうち、2款使用料及び手数料に、補正額2,700万円を計上し、款の合計が1億9,700万1,000円となります。歳入合計、補正前の額3億7,588万1,000円、補正額2,700万円、計4億288万1,000円。

(歳出) 1款から5款のうち、繰上充用金に2,700万円を補正し、計2,700万円となり、歳出合計、補正前の額3億7,588万1,000円、補正後の額4億288万1,000円となります。

続きまして、お手元にお配りのA3版の議案第34号、説明資料をもって説明をいたします。令和3年度本部町下水道事業特別会計補正予算、議会説明資料でございます。要因といたしましては、昨年度から続きます新型コロナウイルスの影響を受けまして、使用料が減となりました。そのことについて、資料をもって説明いたします。1 主な要因、下水道の使用料は令和2年度におきまして、全体で4,025万4,636円の減額となっております。その内容に関しましては、そのほとんどが(2)のほうで示しております営業用下水道料金対前年度比の資料でございますとおり、営業用でマイナス3,877万3,832円となりました。(3)主要消費施設等対前年度比で比べてみた数字が(3)になりますが、大きなものでは記念公園の施設の使用料、下水道使用料なんです、対前年度と比べまして1,097万147円の減となっております。さらにもう一つ、町内の大型ホテル1営業所を抽出しまして、1年間の使用料を見たところ、こちらにおきましても、対前年度比738万8,593円の減額が見られました。

次に、右側のページのほうに飛びまして4番歳出の件でございます。(4)施設維持管理費が増となっております。光熱水費等は、処理量に対して電気料等の減額が470万円程度ありましたが、修繕費のほうで4,161万6,416円、または部品購入費等で全体、前年度比173万6,776円の増額となっております。

令和2年度の使用料は、令和元年度より約4,000万円ほど減少いたしました。大幅に減少したのは営業用等であります。営業用には飲食店や宿泊施設、海洋博記念公園等が含まれます。営業用の令和2年度の使用料は、令和元年度より3,800万円減少しております。

主要消費施設である記念公園と町内の大型ホテルを一つの例にとって、下水使用状況を分析した結果、先ほども説明しましたが、対前年比で記念公園で1,000万円、大型ホテルで700万円の減となっております。

これらのことから、最後の大きな2、令和2年度本部町公共下水道特別会計予算の令和3年5月26日現在の数値を申し上げますと、歳入総額3億7,958万4,581円、歳出総額4億592万1,359円、差額2,633万6,778円のマイナスが出ております。

○ 議長 松川秀清 質疑を行います。6番 真部卓也議員。

○ 6番 真部卓也 今説明を受けました。

まず一番の原因は観光客の減少ということでありまして。コロナの影響がすごい影響が出ているということになると思います。ですがちょっと私が理解しているのは出納整理期間が5月31日までだったと思います。今日5月31日までこの補正がぎりぎりまでになった経緯というのは何かあるのか、お伺いしたいと思います。

○ 議長 松川秀清 上下水道課長。

○ 上下水道課長 知念 毅 6番、真部議員にお答えいたします。

今回、この時期になった理由に関しましては、例年出納閉鎖期間の終了をもって決算統計に入りますが、その前からこの作業にかかっております。5月の前半から。それで数字を確定させるのにどうしても5月31日付近の今まで時間が押してくる、引っ張ってくるという形になっており、この時期となりました。以上です。

○ 議長 松川秀清 6番 真部卓也議員。

○ 6番 真部卓也 決算前ということで期限内に発覚して対応できたというのは、本当によかったのかなと思います。特にこの水道事業というのは町民にとってライフラインになっていきますので、水道事業がしっかりと適正な運営ができるように今後も頑張っていってほしいと思います。水道事業だけでなく、今後ほかの課に対してもこういったコロナの影響というのは少しずつ出てくるのかと思いますので、行政の皆さんも大変だとは思いますが、これからこういうチェックというのを細かく行いながら、早め早めにそういったものが出せて、ぎりぎりでは慌てるのではなく、早め早めの対応ができるように今後も頑張っていってほしいと思います。まだまだコロナ収束は見えない中ではありますが、みんなで頑張っこのコロナ禍を脱していきたいと思っております。それと同時にまた観光客が減少してこういう事態が起きていますので、コロナ収束の後は、一日でも早いまた観光客の増加を目指した行政のまた、力の見せどころになってくると思いますので、町、町民、行政一体となってコロナに立ち向かっていってほしいと思います。

また、水道事業もしっかりと適正な事業ができるように、これからはしっかりとチェックを行って、早め早めの対応をよろしくお願いします。以上です。

○ 議長 松川秀清 ほかにございますか。3番 山川 竜議員。

○ 3番 山川 竜 昨年度は非常に厳しい状況だったということで、特にこの新型コロナウイルスの観光客数の減少というのが要因だということで、昨年に引き続き、今年もコロナ禍の今、真ただ中にいるかと思いますが、今年度の見通しと、今年度はコロナ禍で観光客数の減少というのは分かっていることですので、対策が何かあれば伺いたいと思います。

○ 議長 松川秀清 上下水道課長。

○ 上下水道課長 知念 毅 3番、山川議員に説明いたします。

今のお話、今年度も引き続きコロナの影響が出てくると。もちろん私たちも承知しております。そうなりますと、令和2年度同様、使用料が落ち込みますので、歳出、令和3年度分の歳出予算において、歳出をどの程度詰められるかを、きっちりとこれから検討していきたいと思っております。

○ 議長 松川秀清 ほかにございますか。1番 仲程 清議員。

○ 1番 仲程 清 休憩をお願いします。

○ 議長 松川秀清 休憩します。

休 憩 (午前10時20分)

再開します。

再 開 (午前10時27分)

○ 議長 松川秀清 ほかに質疑ありませんか。13番 喜納政樹議員。

○ 13番 喜納政樹 少しお伺いしていききたいと思います。

今回、繰上充用になったということで、その中身も今説明があったとおり、やはりコロナ禍の影響ということは、薄々そうなるのかというようなその要因はそうかと思っておりましたが、繰上充用はいわゆる平たく言えば前借りしたようなものです。それを今年度のコロナ禍の見通しがきかない中で、歳入歳出、先ほど説明がありましたが、歳出を削っていかないといけないということでありました。その資料の中で、昨年度大幅に修繕費が上がっておりますが、今年度のこの修繕費や歳出の見通しをもう一度お伺いしたいのと、歳入をもう一度、今年度の見通し、コロナ禍の中でもう少し具体的に「今年度では厳しいです」ではなくて、何か歳入に対しての恐らく今後も厳しいと分かっているのであれば、例年言っているとおり、一般の接続率の問題でも皆さんおっしゃっていますよね。そういったものも含めて、歳入の今後の見通しをお伺いしたいと思います。

○ 議長 松川秀清 上下水道課長。

○ 上下水道課長 知念 毅 13番、喜納議員に説明いたします。

歳入の見通しに関しましては、今年度出ました令和2年度の数字をまず基本に、その程度までは落ち込むのではないだろうかと見ております。状況によって、それはぶれてくると思うんですけど、それを基本に考えていこうと思っております。

歳出に関しましても、今年度の修繕費に関してなんですが、施設が昭和50年、1975年海洋博当時に供用開始された48年経過した施設をもって、下水道の運営に当たっております。当初予算で取りました修繕費等に関してはそのまま執行していくと。そうでないと維持が厳しいと思っております。ここで考えられるのは何かというのが、これから人件費等も含めて考えていきたいと思っております。以上です。

接続率に関して説明いたします。現在、接続率は84%の数字になっております。接続率の普及に関しましても、経営的にプラスになる要因でありますので、その辺に関しましても、接続率が今現在よりも上がるような方策も考えていききたいと思います。以上です。

○ 議長 松川秀清 13番 喜納政樹議員。

○ 13番 喜納政樹 本町のこの下水道は、今おっしゃったとおり、もうかなりの供用開始から約50年近くになると。歳出は増えるのはもう見えていますよね。今後修繕していくのに。出ていくのはもうやはり見込めるし、歳入は減っていくし、しかしこれもいわゆる義務的経費的なものもいろいろありますよね。それ止めるわけにはいきませんから、そこら辺はしっかりシビアに見通しながらやっていただきたいのと、この接続率これを毎年、この施政方針にも載ってきていますし、もう少ししっかりと上下水道課だけの問題ではありませんので、町長を先頭に今回、繰上充用をしたわけですから、これはやはりこれを連発するというのは、絶対あってはいけないことでもあります、繰上充用はね。しっかりとしていきたいと思っております。町長、いかがお考えですか。

○ 議長 松川秀清 町長。

○ 町長 平良武康 先ほどから議論がございますけれども、このコロナ禍のということについては、私自身はそれは自然災害だと認識しております。自然災害の中での大きな減収だと、このように考えております。経済については、観光を中心として我が町の経済を引っ張っているわけですけれども、記念公園の入域者が77%、平成元年、それから2年の数字を見ますと、450万人入っているのが104万人というような数字になっております。121億円あった記念公園、財団でのいわゆる収入が50億円に落ち込んでいるというようなことなどございます。それと連動して周りのいわゆるホテル関係、観光の経済が痛んでいるというような、そういった状況だと思っております。そういった状況の中での落ち込みなわけですから、先ほど13番議員からもありますように、見通しについても今、緊急事態宣言が発出されている状況の中で、かなり今年も厳しいものがあるというように見ております。ワクチン接種がほぼ見通しが見えない限りにおいては、なかなか経済は回らないというように見たほうがよろしいでしょう。

そのような状況の中でのことですから、マイナス赤字の部分については、これはもう赤字の累積は許されないわけですから、ある時期にくると、一般財源からの基準外の補填、支えといったようなことも視野に入れた対応が必要だろうとこのように思っております。先ほどもございましたように、築47年が経過しております、かなり施設が老朽化しております。そういったことも総合的に判断しますと、なかなか特別会計での財務体質の改善というものは見込みにくいと考えたほうがよろしいかと思っております。そういったことから考えたときには、施設のプラントそして財務も支えるといったようなことを考えたときに、一般財源からのいわゆる基準外の補填というものも視野に入れる中で、下水道の施設を動かしていきたいとこのように考えております。

○ 議長 松川秀清 13番 喜納政樹議員。

○ 13番 喜納政樹 今の町長の答弁でありましたとおり、基準外繰入れなども含めて、今後これも議会の中で議論になっていくでしょう。しっかりと我々議会もこれは議決をして、我々の責任にもなるわけですから、できましたらこの資料なども今日いきなり渡されて、我々確かにこの議論しないといけないわけですから、やはりもう少し丁寧に早めに資料の提出をするとか。先ほど気になったのが、真部議員への説明の中で、今日まで延びてしまったと。今日は5月31日ですよ、先ほどおっしゃったとおり、これ今日、否決されたらどうするんですか。否決されても、このまま赤字を出すわけにはいけませんから、やるんでしょう。しかし我々議会の立場としても、前に議会があったのが20日ですよ。これは上下水道課長の問題ではありませんが、議会の運営上、いろいろな考えられますよね。なんでこんな急に、議会は出したら承認するから、いつ出してもいいだろうみたいなことに思われても仕方ないですよ。これはいわゆる議会軽視となるんじゃないですか。我々としても責任があるわけですから、しっかりと資料の配付と、臨時議会は必要ときは必要ですが、それを臨時議会を連発するようなものではなくて、しっかりと議会への対応なども求めたいと思います。これは説明や答弁は要りませんので、よろしくお願いいたします。以上です。

○ 議長 松川秀清 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」と言う者あり)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

異議なしと認めます。

議案第34号 令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算についてを採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

異議なしと認めます。議案第34号 令和3年度本部町公共下水道特別会計補正予算については、原案のとおり可決されました。

議決事件の議事整理についてお諮りします。会議規則第45条の規定により、令和3年第5回本部町議会臨時会において議決した事件の条項、字句、数字、その他の整理を議長に一任することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

異議なしと認めます。したがって本臨時会において議決した事件の条項、字句、数字、その他の整理を議長に一任することに決定しました。

本臨時会に付された事件は全て終了しました。

これで本日の会議を閉じます。

令和3年第5回本部町議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 (午前10時39分)

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

本部町議会議長 松 川 秀 清

本部町議会議員 山 川 竜

本部町議会議員 松 田 大 輔